

名前：

私は近い将来、新聞や雑誌は必要とされなくなると 생각합니다。

インターネットが世界中で自由に使える時代となった今、同じ情報を得るのに、新聞や雑誌といった紙媒体は、インターネットより長い時間がかかります。印刷する時間はもちろん、それを情報の受け手の手元に届ける時間も必要だからです。情報の受け手としては、リアルタイムの情報を手に入れたい場合、インターネットに頼ろうとするのが当然だと思います。紙媒体と電子媒体の間をまいるタイムラグで不利益を被る人が現れてくる可能性もあります。これが、新聞や雑誌が必要ないことの理由の一つです。

また、新聞や雑誌といった紙媒体は、情報を発信する際、資源を消費するというデメリットもあります。情報の受け手としても、情報媒体としての「紙」をもし保存したいと思った場合、それを保管する場所も必要になります。情報をやり取りするのに、媒体が紙で

である必要性はあまり感じられません。しかも、過去の新聞をデータファイルに変換して保管されたいと聞きます。いずれは新聞や雑誌は印刷されず、インターネットを介してデータ配信されるのかもしれない。

インターネット上には現在も多くの情報が氾濫しており、情報を取捨選択していくことが今後情報の受け手として必要とされると思います。情報が媒体を介して届くわけですから、ある程度の誤解やデマ、あるいは発信側の情報操作の意図が入り込むのは仕方ないですが、それは新聞や雑誌にも言えることで、やはり紙媒体の必要性はあまり感じられません。

現在、よく新聞離れが指摘されますが、それは新聞を実際必要としない人が多いことも原因の一つではないでしょうか。紙媒体である新聞や雑誌は、もうすでに多くの人のとって実質的に必要ではなくなっていると思います。

1800字